

広報 やまえ

YAMAE ♥ Village
Public Relation Magazine

九州山江村の挑戦 **人** が元気、 **自然** が元気、 **地域** が元気

TOPIC

- ◆宝物収種祭
- ◆【特集】27年の軌跡～山江村サマズ養殖の挑戦と未来～
- ◆話題の広場
- ◆対馬市豊玉まつりへ出店!
- ◆夜市
- ◆名誉村民章
- ◆特定健康診査受信率優良区表彰

やまえの教育NOW

にこにこ食堂
春菊と人参の白和え

12

December
2025
No.413

～鎮山親水～
山江村復興
ポータルサイト





令和7年度

やまえ宝物収穫祭

第3回目となる「やまえ宝物収穫祭」のメインイベントが11月16日に開催され、約3,000人の来場者でにぎわいました。

開会式では各種表彰等が行われ、その後山田小学校5年生が生産したもち米で作ったお餅でもち投げを行いました。ステージイベントでは長崎県対馬市との海山交流事業で対馬クイズを行った他、東浦臼太鼓踊り保存会による臼太鼓踊りの披露、「山江村文化協会」によるレクレーションダンス「球磨川ジョージ芸能ショー」そして「お笑い大衆演芸いろは座公演」が大トリを務め、会場は大いに盛り上がりました。

天候は晴天に恵まれ、メインイベントである「やまえのうまかもんフェスタ」にはキッチンカー8店舗を含む約35店舗が集まり、山江村の食材を使った美味しい商品を来場者は楽しんでいた様子でした。

また、会場内にはメーカーによる農業機械などの展示やSDGsの取組みであるバイオ炭を活用した農産物栽培の取組紹介(株)TOMUSHIによるカブトムシクワガタのイベントが行われました。

体育館内では、農林産物コンテストや山江村文化祭、村内の保育園・小中学校のアート作品及び税の啓発作品などの展示がありました。

その他にも健康福祉課による健康コーナー、人権行政相談ブースにて人権行政相談、山江村農林産物振興協議会によるニオイヒバのスワッグづくりのワークショップなど体験型の展示もあり、多くの方が参加されました。



各種表彰等一覧

表彰(賞)名	表彰(賞)内容	表彰者
名誉村民	表彰	(故)吉無田春男氏
企業と協働の森「しんわの森」整備基本協定感謝状	寄付	伸和コントロールズ株式会社
企業版ふるさと納税感謝状	寄付	有限会社中津留物産
美しい村づくり花いっぱい運動表彰	第1位	第10区 老人クラブ 代表 久保山 初巳
美しい村づくり花いっぱい運動表彰	第2位	第5区 老人クラブ 代表 杉松 章一
美しい村づくり花いっぱい運動表彰	第3位	第1区 老人クラブ 代表 田村 由美子
国民健康保険特定健康診査受診率優良地区表彰	第1位	第12区 久保田 紳一
国民健康保険特定健康診査受診率優良地区表彰	第2位	第11区 轟山 幸浩
国民健康保険特定健康診査受診率優良地区表彰	第3位	第13区 豊永 安子
国民健康保険特定健康診査受診率優良地区表彰	第4位	第4区 福川 政浩
国民健康保険特定健康診査受診率優良地区表彰	第5位	第7区 片岡 良一

出品物審査結果

	品名	出品数	1等賞	区	2等賞	区	3等賞	区
葉菜類	ねぎ	2	-		岩本 すみ子	8区	加賀 日菜	1区
	キャベツ	0						
	白菜	3	藤野 三千男	5区	村本 節子	8区	西 健治	10区
	ほうれん草	2	西 健治	10区	-		西 ミツヨ	11区
	小松菜	0						
	その他葉菜類	4	小林 真人	2区	西 ミツヨ	11区	手石方 正導	2区
根菜類	甘藷	3	中村 龍喜	9区	宮田 憲男	9区	山口 るみ	8区
	生姜	5	迫田 洋子	1区	小西 候次郎	7区	西 健治	10区
	里いも	2	-		犬童 敏行	4区	杉松 英彦	5区
	山いも	3	加賀 梨桜	1区	加賀 彩雅	1区	三宅 正義	4区
	大根	4	宮田 憲男	9区	中村 美和子	3区	一瀬 公子	10区
	人参	0						
その他根菜類	2	-		橋本 巧	7区	東 サワ子	8区	
果菜類	かぼちゃ	6	勝原 星四郎	1区	中村 誠也	15区	万江の里	13区
	その他の果菜	3	豊永 高希	14区	藤野 悠聖	5区	小林 真人	2区
穀類	玄米	2	本田 正次	9区	岩本 美佐子	11区		
	小豆	2	北野 ユリ子	14区	赤坂 恵子	8区		
	その他の雑穀類	1	北野 ユリ子	14区				
果実	栗	7	豊永 高希	14区	勝原 星四郎	1区	川村 睦夫	5区
	柿	5	吉川 浩	4区	福本 育	3区	中村 誠也	15区
	ユズ	7	中村 すみれ	4区	久保田タツ子	12区	入口 幸子	14区
	その他果実類	10	中村 美和子	3区	豊永 アヤ子	14区	田山 玲	3区
特産物	生椎茸	0						
	その他特産物	2	豊永 千代子	14区	入口 幸子	14区		
わが家の宝物	漬物	6	中村 洋子	7区	橋本 英美	7区	日車 清子	14区
	梅干	16	渡瀬 ハツエ	14区	横山 文子	10区	川内 美智代	15区
	栗の加工品	2	嶋原 美津子	9区	川村 睦夫	5区		
	ユズコショウ	3	渡瀬 ハツエ	14区	村 かよ子	10区	秋山 律子	8区
	果実酒	8	久保山 順子	10区	橋本 英美	7区	立石 アサエ	7区
	その他加工品	6	迫田 美智子	1区	赤坂 恵子	8区	中村 かつ子	5区
	工芸品	0						
その他	手芸品	4	土屋 和代	8区	恒松 律子 郡 愛理沙	8区 4区	-	
	蘭	0						
		120						



27年の軌跡

～山江村ヤマメ養殖の挑戦と未来～

山に囲まれた自然豊かな熊本県山江村。

その清らかな水を活かし、丁寧に育てられている魚——ヤマメ。

27年にわたってヤマメ養殖に取り組んできた「山江村ヤマメ生産組合」

代表・横谷俊治さんにヤマメ養殖と今後の挑戦についてうかがいました。

自然と向き合った27年 —ヤマメと生きる毎日—

「最初の数年は、本当に手探りでしたね」

そう語るのには、山江村ヤマメ生産組合の代表・横谷さん(70歳)。ヤマメ養殖に取り組んで27年。今では地域ブランドとして知られるようになったが、その道のは平坦ではなかった。

「一番きついのは、大雨と日照り。水がありすぎても、なさすぎてもダメなんです」

大雨で水路に落ち葉や枝が詰まれば、いけすが溢れてしまう。水が濁れば魚が弱るし、溢れた水に魚が流されることもある。

「砂利がたまるから、スコップで何度もかき出さないといけなくて、それが一番しんどい作業でしたね」

一方、渇水期には水が減りすぎたり、日照りが続けば水温が上がる。魚にとっては大きなストレスになるようだ。

「天気とにらめっこの毎日。でも、乗り越えるたびに少しずつ知恵がついてくるんですよ」

広がるヤマメの輪 —届けたい人のもとへ—

川の水を1次水として利用し、安定した生産を心がけている。

「餌やりも全部手作業です。魚の動きや水の色を毎日見て、その日の調子を確かめながら調整しています」

横谷さんは、養殖の方法について本などで独学し、試行錯誤の末、無投薬で美味しいヤマメを育てることに成功した。現在では、パイロゲン(お酢やスープパーフルーツ由来の健康飲料)と専用の餌のみで育てることで、安心・安全なヤマメをお客様に提供している。こうした細やかな養殖が信頼につながり、販路も拡大。季節ごとに注文先が変わるのが特徴だ。

「11月から5月は旅館や飲食店からの注文が多いですね。寒い時期のヤマメは脂がのって、塩焼きや刺身にぴったりなんです」

横谷さんのヤマメはこの季節以外にも夏は、個人のお客様が増える時期。家族でのバーベキューや、地元の学校行事などでヤマメが活躍する。

「9月から10月はイベント関係でお声かけがありますね。祭りや地域行事で、ヤマメのつかみ取り用に生きたまま出荷することもありますよ!」と一年中需要がある。

地域の食文化や行事と深く結びついたヤマメ養殖。まさに「地域の魚」として愛されている。



受精した卵を木枠に重ならないように丁寧に並べていく

* ヤマメ養殖において、2次水(いけすに入った水を再利用した水)も利用することが多い中、1次水(川から直接引いた新鮮な水)のみ利用することで病気の発生を抑える工夫をしている

ヤマメの魅力ぎっしり!!

山江村ヤマメ生産組合で生産されるヤマメは臭みがなく身もふっくら。ヤマメの魅力を余すことなく堪能できるように商品開発もされています。



全て手作業で作る「やまめの山椒煮」は骨まで食べられる!!



山江村のヤマメは直売のほか、物産館などでも販売されている。温泉ほたるや翠嵐楼、あゆの里などで料理にも使われている。



ヤマメを直接注文されるリピーターも!ヤマメのお刺身もあるよ!



イベントでしか食べられないヤマメの塩焼き!ヤマメの唐揚げはタイミングが合えば食べられることも!



山江村ヤマメ生産組合

球磨郡山江村大字山田戊1375
☎ 0966-28-2208



山江村地域おこし協力隊
Facebook

ヤマメを中心に、人が集まる地域へ

やりがいを感じるの、やはり「食べた人の声」だという。

「今まで食べたヤマメの中で一番おいしかったって言われたときは本当にうれしかったです」

また、年間スケジュール通りに育成が進んだときの達成感も大きいとのこと。

「自然は予想通りにならない。でも、だからこそ思い通りにいったときは『よし!』って思いますね」

そんな横谷さんが今、最も力を入れていると考えているのが、ヤマメを中心とした地域づくりだ。

「以前は尾崎キャンプ場に夏だけで700人くらい来ていたんですよ。でも令和2年の豪雨で被災して、閉鎖されたままなんです」

その復旧が、地域に人を呼び戻す鍵になると横谷さんは信じている。そして今、その取り組みを力強く支える存在がいる。それが、地域おこし協力隊だ。

これまで一人で活動してきた横谷さん。日頃の業務も多忙な中で、尾崎の活性化を進めるため、地域おこし制度を活用することにしたのだ。

令和6年5月から尾崎地区の活性化に向けて募集を開始。そこに手をあげてくれたのが千野洋さんだ。

大阪から着任した地域おこし協力隊の千野さんは、ヤマメの養殖・加工支援をはじめ、尾崎キャンプ場再建に向けた観光コンテンツの企画・開発、さらにはSNSを活用した広報活動などに取り組んでいる。地域産業の活性化と魅力発信に大きく貢献しており、横谷さんにとっても心強い仲間となつて

いる。当初は「知らない土地でやっていけるかな」と戸惑いもあったという千野さんだが、魚が大好きな性格もあり、「毎日がとても楽しいです。自然の中で仕事ができることが嬉しい」と笑顔で話してくれた。

「将来的には、春夏秋冬、1年を通して人が集まる観光地にしたい。春は蛍、夏は川遊びとキャンプ、秋は紅葉、冬は温かいヤマメ料理。山江の自然の魅力を全部詰め込んで、ヤマメとともに楽しんでもらえたらいいですね。まずは、キャンプ場の再建から。それが第一歩です」と今後の展望を語ってくれた横谷さん。

清らかな水と魚、そして情熱を持った横谷さん、千野さん。山江村のヤマメ養殖には、未来を拓く力が確かに宿っている。



山江村ヤマメ生産組合
代表 横谷 俊治さん



山江村地域おこし協力隊
千野 洋さん



- 1 メス1匹から約700個の卵を取り出す採卵作業
- 2 万江小学校の生徒たちの見学風景
- 3 成長に合わせて餌の量・回数を調整し、1日数回の餌やりを行う
- 4 山江村ヤマメ生産組合が活動する養殖場



【毎年恒例】対馬市 豊玉まつりへ出店！

長きにわたり物産の交流と子どもたちの交流(海山交流少年の船事業)で、友好を深めている長崎県対馬市で開催された「いきいき豊玉まつり産業祭」に山江村が出店しました。

イベント会場では、対馬の新鮮な海の幸と並び、山の恵みであるやまえ栗の商品を販売しました。特に、「栗まんじゅう」は、対馬の皆さんに大好評で「昨年食べておいしかったから！」と、笑顔で次々と手に取っていただき、用意していた分があっという間に完売となりました。

今回のイベントで距離は離れていても、食を通じた交流が心を通わせる大切な架け橋になっていることを実感しました。温かく迎えてくださった対馬市の皆様に心より感謝し、今後もこの交流を大切に育んでまいります。



ハッピーハロウィン！

やまえほんの森にてハロウィンおはなし会を10月18日に開催し、86名が参加しました。

やまえおはなしグループおひさまの読みきかせや、ALTのアヨミデ先生の「英語であそぼ」コーナーの手遊び、最後は、恒例のハロウィンビンゴで盛り上がりました。

子どもも大人も参加者みんなで、ハロウィンの怪しげだけど楽しい世界を楽しみました。

また、今回は、山江村出身の嶽本ありささんによるハロウィン柄のボディジュエリーや耳つぼジュエリー体験もあり、ハロウィン気分を更に盛り上げてくれました。



晩秋の夜を熱気で包む！「夜市」盛大に開催

夜市実行委員会主催による「夜市」が、晩秋の空の下、11月1日に山田大王神社前広場で開催されました。17時のスタートと同時に、会場は多くの来場者で賑わいを見せました。村内外からキッチンカーや様々な露店など、合わせて14店舗が出店し、活気に満ちた雰囲気となりました。夜市のハイライトは18時からのステージイベントでした。幻想的にライトアップされた山田大王神社を背景に、ユニークな早食い・早飲み競争が繰り広げられました。ビールのストロー飲み、栗どら焼きの早食い、ラムネの早飲みなど、挑戦者たちの熱気が高まるにつれ、観客からは割れんばかりの大きな歓声が響き渡りました。来場者と出演者が一体となり、会場全体が熱気に包まれた、記憶に残る楽しい一夜となりました。



吉無田さんへ「名誉村民章」授与

令和7年9月議会において(故)吉無田春男さんが選定された「名誉村民章」の伝達式を11月16日のやまえ宝物収穫祭の開催に併せ執り行いました。

吉無田春男さんは、山江村出身で、競泳の日本代表、人吉琢磨初のオリンピック選手として、ローマ及び東京オリンピックに出場され、バタフライで5位に入賞されるなど輝かしい成績を残されており、その偉大な功績を郷土の誇りとして称えるものです。

当日は、福岡県在住の吉無田さんの妻・民子さんと長女・真理さんへ「名誉村民称号記」と「記章」の授与を行いました。



特定健康診査受診率優良地区を表彰

令和6年度に行った国民健康保険特定健康診査について、受診率62.7%(山江村全体)という結果となりました。熊本県と比較しても高い受診率を保持しており、このことは健康の保持・増進に積極的に取り組んでいただいている成果だと思います。今後も継続して取り組んでいただきますようご協力をお願いします。なお、特定健診受診率の高かった上位5地区について、令和7年度やまえ宝物収穫祭において表彰を行っております。(受診率は下記のとおりです)

【上位5地区の受診率】

第12区 82.4% 第11区 75.9% 第13区 75.9%
第4区 72.3% 第7区 72.0%



『地域づくり懇談会』開催

村民の皆様と意見交換を行う場として、今年度も地域づくり懇談会を10月15日から11月7日の期間に開催し、各地域を訪問しました。

村の令和7年度の予算概要と、これから実施する各種事業計画の報告を行い、その後、事前にいただいた村へのご提案やご要望について回答しました。

当日参加した村民の皆様からは道路の危険箇所への対応や修繕の要望、令和9年度から供用開始する「栗の駅」の計画に対する質問など、地域の課題解決に向けたご提案やご要望などたくさんのご意見を寄せていただきました。

今回地域から寄せられたご意見ご要望については、12月に開催する区長・区長代理者合同会議の際に回答を行う予定です。



また、緊急性を伴う道路等の危険箇所の通報については「手のひら役場」をご利用いただくことも可能です。裏表紙をご覧ください。

～創業100年企業に学ぶ！変化こそが生き残りの秘訣～

10月10日、山江村農村環境改善センターで「第11回復興むらづくりフォーラム」が開催され、村内外から18名が参加しました。講師には、創業100年を迎えた山下機工株式会社の山下紀之社長が招かれ「百年にわたる事業変革と存続の秘訣」についてお話くださいました。山下社長は、「変化するものだけが生き残る」というダーウィンの言葉を実践してきたことが、企業の長寿の秘訣であると強調されました。

山下機工は、時代の変化に合わせて4度の大きな事業転換を行ってきました。最初は人吉盆地での農機具修理からスタートし、その後、建設業へ転身。2011年以降は、建設業から完全に撤退し、半導体製造装置部品を手掛ける機械部品製造業に特化しています。このような柔軟な変革は、地域の交通網改善による影響も大きかったとのこと。

また、同社は「正確、正直、最高、最適、誠実、正当」の6S製造



哲学を掲げ、特に「正当」を大切に、取引先と対等な関係を築いています。山下社長は、次世代を担う後継者には「アイデア」と「夢」が必要であると訴え、地域企業が変化の時代を生き抜くための貴重なヒントを提供しました。

山江村での再エネ導入を検討！

10月3日、山江村の将来のエネルギー方針を話し合う第2回山江村総合エネルギー検討委員会を開催しました。この中で、温暖化対策の指針である地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定にあたり、川辺川造成地と村有地の一部を太陽光発電の促進区域として設定を進めることに同意されました。今後、環境保全と償還金の負担軽減を目的に川辺川造成地の所有者等へ再生可能エネルギーに関する意向調査等を行い最適な再生可能エネルギー導入を推進していきます。

また、村の地域特性との親和性があり、天候等による変動が少なく、安定的な運用ができる電源として活用が期待できる小水力発電の可能性調査を進めることとしました。今後は、コストと発電量の観点から事業性を判断し、地域内の



電力供給に向けた具体的な検討が進められます。村民の安心で豊かな暮らしのため、この計画の進捗を今後も随時お知らせしていきます。

消防団秋季訓練と防火パレード実施

11月9日に「令和7年秋季全国火災予防運動」にあわせて、山江村消防団の秋季訓練及び防火パレードを開催しました。

山江村体育館にて、人吉下球磨消防組合の指導の下、各個訓練や通常点検、分列行進、表彰受領要領などの規律訓練のほか、今回はロープワーク訓練を実施し、要救助者を搬送するときなどに実践できる技術を学びました。

また、同日午後からは、全分団の積載車が村内を巡回し防火パレードを実施。これから空気が乾燥し火災が起こりやすい時期となることから注意の呼びかけを行いました。



万江川土砂・洪水氾濫対策へ要望活動

10月20日、熊本県庁において、県が取り組む万江川土砂・洪水氾濫対策事業に対して要望活動を行いました。

当該事業は、令和2年7月豪雨災害を機に、球磨川水系緑の流域治水プロジェクトの一環として、山江村内を流れる万江川において、県が事業主体となり砂防事業、河川事業、治山事業が連携した全国初の大規模特定砂防事業となり、対策事業への感謝の意を表するとともに、引き続き早期完了に向けての要望及び意見交換を行いました。



熊本県・亀崎副知事へ要望書提出

未来づくり協議会の活動を報告

10月30日、山江村役場大会議室において、令和7年度第3回山江村未来づくり協議会が開催されました。今年度は「農用地保全」「地域資源活用」「生活支援」の3つの部会に分かれて活動を進めており、今回は上半期の活動報告と意見交換を行いました。

会議では、各部会の取り組みに対する意見が活発に交わされ、他団体の活動紹介もありました。これにより、新たな視点やアイデアが生まれ、地域の課題解決に向けた具体的なステップが共有されました。



【実施事業の紹介】

- ・ **スマート農業導入** 栗イガムキ機や栗選別機を導入し、地域の農業効率化を図っています。
- ・ **直売所の再開** 9月にテスト販売を実施。12月中旬から本格的に販売を再開する予定です。野菜の出荷を募集しています。
- ・ **農産物加工品開発** 加工品の検討が進められ、下半期には試作品の製作が予定されています。
- ・ **デジタルAI活用** デジタル技術を活用して地域課題の解決を目指す研究が進行中です。

今後も地域課題の解決に向けた取り組みを継続して参ります。住民の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年7月豪雨に係る被災代替家屋に対する 固定資産税の特例のお知らせ

令和2年7月豪雨により滅失し、もしくは損壊した家屋（被災家屋）の所有者等が被災家屋に代わる家屋（被災代替家屋）を令和9年3月31日までの間に取得または改築した場合、被災代替家屋のうち被災家屋の床面積相当分に係る税額について、取得の翌年から4年間固定資産税を2分の1に減額します。（※改築とは、被災した部分を取り壊し、補完部分を再構築するものであり、修理は改築にはあたりません。）

この特例の適用を受けるには申告が必要です。また、一定の要件を満たしていることが必要となります。申告は代替家屋を取得または改築した翌年の1月31日までに提出していただく必要があります。詳しくは山江村ホームページをご覧ください。役場税務課までお問い合わせください。

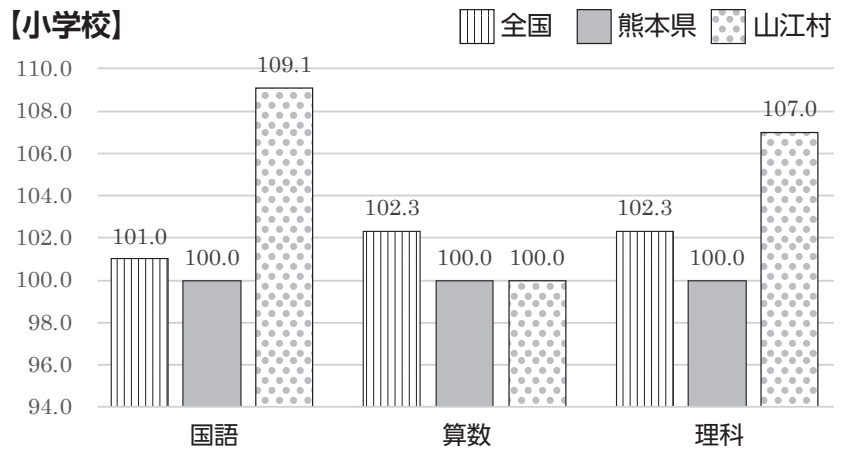
問合せ 税務課 ☎(23)5692

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果報告

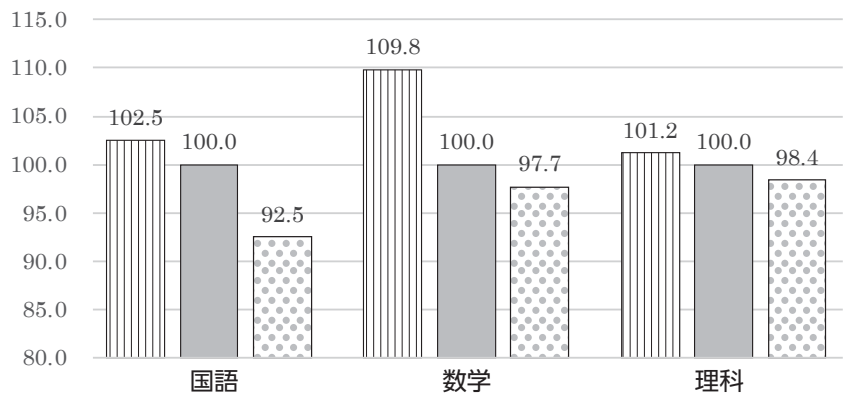
本年4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。

県の正答率を100とした時の国と本村の結果は、右図のとおりでした。この調査結果を各学校で分析を行い、その後の取り組みに生かしています。また、この調査では、児童生徒向けの質問紙によるアンケート調査もあり、学力と学習・生活習慣との関係も示されました。そのなかで、小・中学校ともに、「計画的な家庭学習と読書への取り組み」において学力との相関(課題)が明らかになっています。家庭学習の習慣化や山江村で取り組んでいる「メディアコントロールデイ(毎週木曜日)」における読書の推奨等、日常の過ごし方について話題にしていくことも大切にしてほしいものです。

【小学校】



【中学校】



「海幸・山幸交流プロジェクト2025」 ～八代市立金剛小学校との球磨川河口清掃活動～

今年度で5回目となる、八代市立金剛小学校6年生と山江村内小学校6年生による球磨川河口清掃活動を行いました。この活動は、河口の清掃活動を通して、山と海のつながりを再認識し、ふるさとの豊かな森、川、海を次の世代に引き継ぐことを目指して、災害からの復興への一環として5年計画で実施しています。金剛小学校に到着後、レクリエーションで金剛小学校児童との交流を深めることができました。また、漁業組合の方から災害発生時の河口の様子を聞き、球磨川の上流と下流との繋がりを改めて学ぶことができました。その後、八代市水島町の球磨川河口に移動し、燃えるゴミやペットボトルを中心に清掃活動を行いました。今年8月に八代を襲った大雨の影響からか予想以上のゴミが集まり

ました。

今回の取り組みを通じ、自然環境の大切さを再認識し、今後のさらなる学びや生活に繋がっていくことを期待したいと思います。



できてますか？

住宅用火災警報器の設置及び維持管理

建物火災による死者の9割が住宅火災によるもので、そのうち5割の方が逃げ遅れによるものです。このことから住宅用火災警報器の設置が義務付けられるようになりました。

平成18年6月1日から新築の住宅に設置が義務付けられ、それ以前に建築された既存の住宅も平成23年5月31日までに取り付けることが義務化されました。

住宅用火災警報器の機器の寿命は約10年となっており、今後、電子部品の劣化や電池切れ等による故障が増加していくものと予想されます。住宅用火災警報器は、10年を目安に交換していただくことをおすすめします。

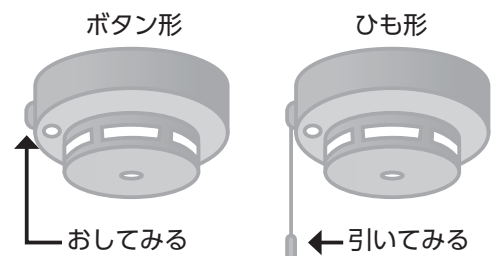
[住宅用火災警報器の設置場所]

- 住宅用火災警報器とは、天井や壁に設置し、火災による煙や熱を感知して、音声や警報音により火災の発生を知らせるもので、火災の早期発見に大変有効となっています。すべての寝室に煙式の住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。また寝室が2階にある場合は、階段の上部にも煙式の住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。台所には設置義務はありませんが設置を推奨しています。



[住宅用火災警報器の維持管理]

- 住宅用火災警報器の寿命は約10年と言われており、今後、設置されている住宅用火災警報器の電子部品の劣化や電池切れなどで、気づかぬ間に火災を感知しなくなる恐れがあります。住宅用火災警報器がいざというときに適切に作動するように、定期的に点検していただくことが重要です。
- 定期点検を実施しましょう。点検方法は、本体のボタンを押すか、付属のひもを引くと確認でき、正常な場合は正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。少なくとも年2回は点検しましょう。



問合せ 総務課 ☎(23)3111

後期高齢者医療保険制度から 障がい認定についてのお知らせ

65歳以上75歳未満の方で一定の障がいがある方が、申請を行い、熊本県後期高齢者医療広域連合から認定を受けたとき(認定を受けた日から)は、後期高齢者医療制度の被保険者になります。

※一定の障がいとは…

- 1 身体障害者手帳1級・2級・3級をお持ちの方
- 2 身体障害者手帳4級をお持ちの方で、次のいずれかに該当される方
・音声機能、言語機能の著しい障害 ・両下肢のすべての指を欠くもの
・1下肢を下腿の2分の1以上で欠くもの ・1下肢の機能の著しい障害
- 3 精神障害者保健福祉手帳1級・2級をお持ちの方
- 4 療育手帳A1・A2をお持ちの方
- 5 障害基礎年金1級・2級の年金証書をお持ちの方 他

[65歳以上75歳未満の方が熊本県後期高齢者医療広域連合の障がい認定を受ける際の手続き]

以下のものをご持参のうえ、山江村役場健康福祉課窓口まで手続きをさせていただきます。

なお、それまでに加入していた保険は、脱退の手続きが必要です。

- 障がいの程度が確認できる書類(障害者手帳など)
- 本人確認証明(運転免許証など本人と確認できるもの)
- マイナンバーが確認できるもの

なお、代理申請をされる場合は印鑑、代理の方の本人確認証明も必要となります。

※障がい認定はご本人の申請により、将来に向かって撤回することができます。この場合、国民健康保険、健康保険組合等に加入することになります。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

『くらしよかよかネット』をご存じですか？

「くらしよかよかネット」とは、障がいのある方の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための機能を人吉球磨圏域で整備し、障がいのある方の生活を圏域全体で支えるサービス提供体制のことで、

「家族が急に倒れたらどうしよう…」「今は支援があるけど、両親も高齢になってきたから不安…」そんなときのために「くらしよかよかネット」に登録しませんか？

くらしよかよかネットの5つの機能

- | | |
|--------------|--------------------------------------|
| ①相談 | 緊急時に必要なサービスのコーディネートや相談を行う機能 |
| ②緊急時の受け入れ・対応 | 緊急時の受け入れ体制及び医療機関へ連絡等の対応を行う機能 |
| ③体験の機会・場の提供 | 地域移行支援や親元からの自立を考えている方に体験の機会や場を提供する機能 |
| ④専門的人材の確保・養成 | 専門的な対応ができる体制の確保や人材の養成を行う機能 |
| ⑤地域の体制づくり | サービス提供体制の確保や、地域の社会資源の連携体制の構築等を行う機能 |

問合せ 健康福祉課福祉係 ☎(23)3978

介護離職とは？

介護離職とは、介護と仕事の両立が困難となって、家族の介護のために会社を辞めることです。多くの場合、介護の担い手となるのは40～50代の働き盛りです。離職により収入源がなくなるため、経済的に困窮する状態に陥ることもあります。

「介護はまだ必要なさそう…」と書いていても、介護問題はある日突然やってきます。骨折がきっかけで歩けなくなったり、脳卒中などの脳血管疾患によって半身麻痺になってしまったりと、高齢者が急に要介護状態になってしまう例は少なくありません。介護離職は、高齢化社会が進む現状において看過できない社会問題のひとつとして懸念されているのです。

ここで大切なのは「すべてを自分ひとりで背負おうとしない」ということです。育児・介護休業法という制度もあります。地域包括支援センターでは、山江村にお住まいの高齢者自身からの相談はもちろん、ご家族や知人、地域の方などからの相談も受け付けています。

介護についてどうしたらよいかわからない、誰かに話を聞いてほしい、悩みとは言えないけどちょっと困っている、今は大丈夫だけどこの先が不安…など、ひとりで悩まず、お気軽に地域包括支援センターへご相談ください。



認知症や介護、高齢者虐待のことについて、いつでもご相談ください

<平日> 山江村地域包括支援センター ☎(23) 2232
 <夜間及び休日> 介護老人保健施設 つつじのさと ☎(24) 9800

※夜間及び休日はつつじのさとに委託しています。
 「地域包括支援センターへの電話です」と伝えてご相談ください

第86回 2区サロン

2区では毎週木曜日の10時から、秋丸公民館でサロン活動を実施しています。毎回色々な活動をされ、先日はタブレットを使った脳トレに取り組みました。

タブレットの脳トレアプリには色々な種類があり、ゲーム感覚で楽しむことができます。個人でテーマごとに取り組むことができ、自分のペースで進めることが出来ます。タッチ操作だけの脳トレもあり、タブレットに不慣れな方でも楽しく取り組める内容です。動作に不安がある方にも、お互いに教え合いながら、和やかに取り組まれていました。

脳トレゲームには、脳の機能維持・精神的な健康増進、社会との繋がりといった効果があると言われており、脳を活性化させることによる認知症予防効果が期待できます。また、楽しさからストレス解消や生活へのメリハリが生まれ、意欲や前向きな気持ちをはぐくむことにも繋がります。

「始める前は「難しそう」「あんまり得意じゃなか」と言われていたのですが、終わるころには「頭の体操になった」「難しい問題にも挑戦してよかった」といった声が聞かれていました。サロン活動・介護予防活動・ボランティア活動については、下記へ問い合わせください。



問合せ 山江村地域包括支援センター ☎(23) 2232



ご存知ですか？ 12月11日は「胃腸の日」

こんにちは
保健師です！

胃に(12)良い(11)の語呂合わせから、12月11日は、「胃腸の日」です。

日本OTC医薬品協会が、胃腸をいたわってほしいという願いを込めて制定した記念日です。

この日は、一年間酷使した胃腸を労り、これからの健康を意識するよい機会です。また、12月は忘年会シーズンで暴飲暴食になりがちな時期でもあります。

-----【胃腸を守るために大切なこと】-----

①バランスの良い食事を心がける

胃腸に優しい食事を取ることは、健康維持の第一歩です。胃に負担をかけにくい消化のよい食品を選び、揚げ物や脂っこい食べ物を控えることが推奨されます。また、発酵食品(ヨーグルト、味噌、納豆など)は腸内環境を整える効果があります。

②よく噛んで食べる

よく噛むことで唾液の分泌が促進され、唾液に含まれる消化酵素「アミラーゼ」などが食物の分解を促進してくれます。たくさん噛むことで食物が細くなり消化器官への負担も軽減されます。

③食後は休息をとる

胃腸で食物を消化するためには、大量の血液が必要です。食後すぐに運動をしたり、入浴をしたりすると、血液が分散して消化不良を起こしやすくなります。食後30分から1時間程度は、ソファや椅子に座りゆっくりと休むことで消化不良の予防につながります。

④適度な運動とリラックスを心がける

運動は胃腸の血流を促進し、消化機能を高める作用があります。特にウォーキングやヨガのような穏やかな運動は、胃腸に優しい活動として知られています。また、ストレスは胃腸の調子を大きく左右するため、リラックスの時間を設けることも大切です。

⑤定期的な健康チェックをする

胃腸の調子が気になる場合は、早めに専門医に相談することが重要です。また、定期的に胃カメラや腸の検査を受けることで、疾患の早期発見が可能になります。

*山江村では、国保・社保問わず40歳以上の方を対象に、胃がん検診(胃内視鏡検査、胃部X線検査)を実施しています。施設での健診は、12月27日(土)までとなっていますので、ご希望の方はお早めに健康福祉課衛生係へおたずねください。

問合せ 健康福祉課 保健衛生係 ☎(24)1700

国保からのお知らせ

今回は 医療費通知

国民健康保険に加入されている方の健康と適正受診への理解を深め、医療機関等による不正請求を抑止し医療費の適正化を図ることを目的に、医療費通知を世帯主へ定期的に送付しています。ご自身の医療費の内容等を把握できますので、ぜひお役立てください。

また、平成29年度の所得税法の改正により、平成29年分の確定申告から医療費控除の申告手続きに医療費通知を添付資料として使用することができるようになりました。医療費控除については、最寄りの税務署等へお問い合わせください。なお、医療費通知は再交付できませんので大切に保管ください。

令和7年11月から同年12月診療分の医療費通知については、令和8年3月中旬に発送予定です。当該期間内に診療した医療費について医療費控除を受ける場合は、医療費通知を確定申告の期間内に送付することは難しいため、領収書に基づいて明細書を作成する必要がありますのでご注意ください。

問合せ 健康福祉課 保健衛生係 ☎(24)1700

子育てサロンへのお誘い

子どもたちの白い息が北風に溶け、本格的な冬の到来を感じさせます。寒さも厳しくなってきますので防寒対策をしっかり行い、暖かく過ごしましょう。

暖房機器を使う時期になり、長時間同じ体勢で当て続けると低温やけどになる危険性があるので、ホットカーペットやこたつで寝てしまうことがないように気をつけましょう。

日時	毎週水曜日 10:00~11:30
場所	山江村福祉保健センター「健康の駅」 ※3日のおはなし会は「えほんの森」で行います。
対象者	0歳~就学前までのお子様と保護者・妊婦の方
参加費	村内の方▷無料 村外の方▷200円
持ち物	飲み物・おむつ・着替え・バスタオル

※内容が変更になる場合があります。

※37.5℃以上ある方の入室は、お断りします。

12月の活動予定	3日	おはなし会
	10日	スクラップブック製作
	17日	クリスマス会
	24日	おやすみ
	31日	年末やすみ

※10日、17日は、準備がありますので申込み制にします。参加希望の方はお早めをお願いします。

◎山江村のホームページにて

サロンでの活動や施設状況を掲載していますので、ぜひご覧ください。

問合せ 健康福祉課 保健衛生係 ☎(24)1700

令和7年
6月

国民健康保険医療費

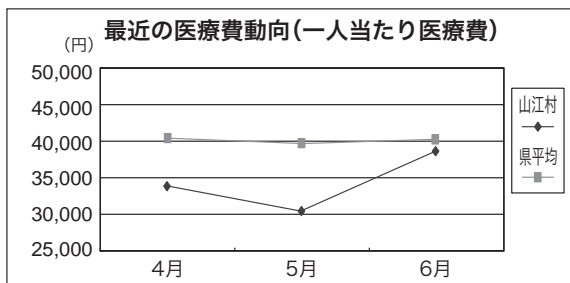
医療費が高くなるほど、国保税も高くなります。病気の早期発見、早期治療により医療費は抑えることができます。健康に配慮した生活をこころがけましょう。

※数値は一般被保険者のみの医療費から算出されたものです。

■県内順位 32位/45市町村中(上位になるほど医療費が高い)

■一人当たり医療費 38,594円

県平均の0.96倍(県の平均40,243円)



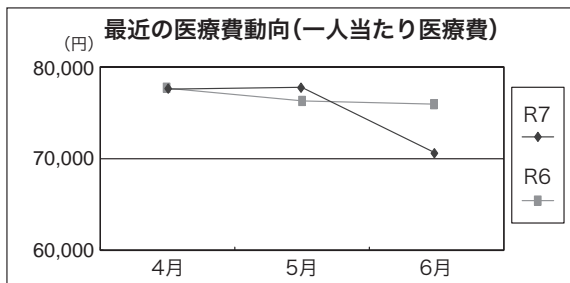
令和7年
6月

後期高齢者医療保険医療費

後期高齢者医療制度では、医療費総額(窓口負担額を除く)の1割相当を保険料からまかなうため医療費が増えると、後期高齢者医療保険料も高くなってしまいます。健康に配慮した生活を心がけるとともに、年に1回は健診の受診をお願いします。

■一人当たり医療費 70,666円(熊本県内)

前年同月の0.93倍(前年度同月 76,041円)



令和7年
6月

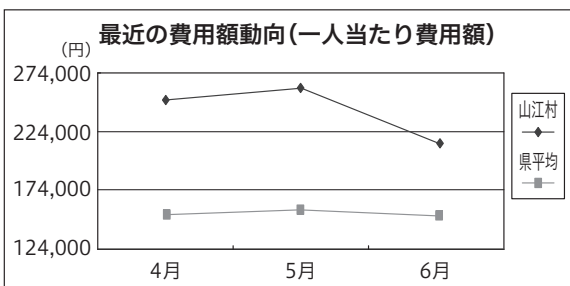
介護保険費用額

介護保険サービスにかかる費用額の23%は第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料でまかないます。1日でも長く、自宅で自立した日常生活が営めるよう予防することが大切です。

■県内順位 1位/45市町村中(上位になるほど費用額が高い)

■一人当たり費用額 214,809円

県平均の1.40倍(県の平均153,626円)



休日在宅医当番表(令和7年12月)

【人吉市医師会】

月	日	休日在宅医	電話番号
12月	7	たけだ眼科クリニック	人吉市南泉田町 23-3096
	14	田中医院	人吉市瓦屋町 24-6127
	21	堤病院	人吉市下林町 22-0200
	28	堤病院附属九日町診療所	人吉市九日町 22-2251
	29	仁誠会クリニック人吉	人吉市西間上町 24-5611
	30	とやまクリニック胃腸科・肛門科	人吉市宝来町 28-3375
	31	外山内科	人吉市二日町 22-2003

【小児科】

月	日	休日在宅医	電話番号
12月	7	人吉医療センター小児科	人吉市老神町 22-2191
	14	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005
	21	公立多良木病院小児科	球磨郡多良木町 42-2560
	28	堤病院附属九日町診療所小児科	人吉市九日町 22-2251
	29	増田クリニック小児科	人吉市九日町 22-3570
	30	たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222
	31	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005

【球磨郡医師会】

月	日	上球磨	中球磨	その他地区
12月	7	犬童耳鼻咽喉科	権頭医院	
	14	東病院	高田内科医院	
	21	こんどう整形外科	田中医院	
	28	そのだ医院	酒瀬川内科	
	29	宮原医院	ほづみ皮膚科医院	球磨村診療所
	30	渡辺医院	緒方医院	
	31	上球磨クリニック	脳神経外科小林クリニック	

※受診時間 9時から17時まで

※変更になる場合がありますので、受診される方は医療機関へ確認をお願いします。

【救急病院】●球磨病院 人吉市上青井町 ☎(22)3121
●外山胃腸病院 人吉市南泉田町 ☎(22)3221
●愛生記念病院 人吉市南泉田町 ☎(22)6878

■問合せ 人吉市医師会 ☎(22)3065
球磨郡医師会 ☎(42)4797
健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

むし歯のなかったお友達

幼児歯科検診の結果、むし歯がなかった(要観察歯があったお子様・治療中・治療済みを除く)お子様です。歯みがき、仕上げ磨き、おやつ工夫など親子で頑張りました。

●1歳6か月児歯科健診(R7.10.2)

箕田 絢世さん(竜也さん) 第8区
上原 大和さん(麻里さん) 第9区

●3歳児歯科健診(R7.10.2)

森下 蒼湊さん(龍聖さん) 第7区

今回むし歯があったお子様は早めに治療をしましょう。

問合せ 健康福祉課 保健衛生係 ☎(24)1700

専門家とこころの相談 ができます(秘密厳守)

「気分が落ち込む、意欲がわかない、イライラすることが多くなった、眠れない、人と会うのがおっくう」など、心の不調でお困りの方や家族の方はお気軽にご相談ください。精神科医師が直接相談を受けます

【方法】

- ①まず健康福祉課へ「こころの相談のことで電話しました」と伝えてください。
- ③相談される方と精神科医師との日程調整をして相談日を決めます。

【場所】

福祉保健センター健康の駅(来ることが困難な場合はご自宅に訪問することもできます)

☎健康福祉課(23)3978

人吉球磨広域行政組合 競争入札参加資格審査に 係る申請の受付

令和7・8年度において人吉球磨広域行政組合が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント及び物品調達に係る入札参加を希望される方について、下記のとおり競争入札参加資格申請書の受付を実施します。

【申請方法】原則、郵送のみ

【受付期間】

令和8年1月4日(日)～令和8年2月3日(火)※当日消印有効

詳細・様式等については、人吉球磨広域行政組合のホームページをご覧ください。



【提出場所】

人吉市中神町字城本1348番地1
アクアパーク(汚泥再生処理センター)人吉球磨広域行政組合総務課総務係

☎人吉球磨広域行政組合総務課(23)3080

森林保険に 加入しませんか？

台風や集中豪雨、火災など万が一の災害に備えて森林保険に加入しませんか？

森林所有者が自ら災害に備える唯一のセーフティーネットです。
※詳細は森林保険センターのホームページをご覧ください。

☎くま中央森林組合(24)3729

☎森林保険センター044(382)3523



年末年始の交通事故に ご注意を！

年末年始は、人や車の動きが慌ただしくなり、重大な交通事故の発生が懸念されることから、交通事故防止の徹底を図ることを目的に、年末年始交通事故防止を目指します。年末年始に交通事故ゼロの山江村を目指して、村全体で改めて意識していきましょう！！

【期間】

令和7年12月20日(土)～令和8年1月4日(日)までの16日間

【推進目標】

- ①飲酒運転等の危険運転の防止
- ②夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ③歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- ④高齢者の交通事故防止

☎総務課(23)3111

人権相談・行政相談会

行政に対するご意見や人権に関する困りごと、心配事などお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【日時】12月4日(木)9時～12時

【場所】山江村農村環境改善センター2階小会議室

[行政相談]☎総務課(23)3111

[人権相談]☎健康福祉課(23)3978

お知らせ



全般



相談



募集

12月3日から12月9日 は「障害者週間」です

毎年12月3日から12月9日までの1週間は、「障害者週間」の期間です。国民の間に広く、障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化、その他のあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。この機会に障がい者福祉について考えてみませんか。

☎健康福祉課福祉係(23)3978

山江村消防出初式

【日時】令和8年1月11日(日)
9時開式

【会場】山江村役場前駐車場(式典、通常点検及び放水競技)

【主催】山江村、山江村消防団

☎総務課(23)3111



12月村税納期限

1月5日(月)

- ・村民民税 第4期
- ・国民健康保険税 第9期

※口座振替日は12月25日(木)です。



12月のこころの健康相談(要予約)

不安やストレスに関する悩み、精神的な病気ではないかという心配、依存症に関する不安や心配などを相談いただけます。精神科医が相談に応じます。

【実施日】12月11日(木)・26日(金)

【時間】14時～15時

【場所】人吉保健所

(球磨地域振興局 2階)

☎人吉保健所(22)3107

令和8年度長期課程一般選考

募 くまもと林業大学校 後期募集

(後期)生徒を募集します。入学金・授業料・選考試験費用は無料です。

【願書受付期間】令和8年1月21日(水)まで

【選考日】令和8年2月8日(日)

【試験会場】

熊本県林業研究・研修センター

【合格発表日】令和8年2月13日(金)

※詳細は、くまもと林業大学校のホームページをご覧ください。

☎くまもと林業

大学校

096(333)2444



募 放送大学 入学生募集のお知らせ

放送大学は、4月入学生を募集しています。幅広い世代の8万2千人以上の学生が大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など300以上の授業項目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げています。お気軽にご請求ください。

出願期間は3月16日まで。

☎放送大学熊本学習センター

096(341)0860

消費生活なんでも相談会

この相談会は月1回開催しており、弁護士や司法書士が相談を受けます。また、臨床心理士による「こころの健康相談」もあります。人吉球磨地域にお住まいの方はどなたでも参加できますので、お気軽にご相談ください。

ご相談をされる際は、下記の問い合わせ先にご予約をお願いします。予約をしていなくても相談はできますが、予約をされた方が優先されます。

【日時】12月16日(火)10時～15時

【場所】人吉市消費生活センター

【相談内容】借金や相続、土地家屋問題などの日常生活に関わる心配ごと

【相談料】無料

☎人吉市消費生活センター

(22)2111

年金相談所 (事前予約制)のご案内

八代年金事務所では出張による年金相談を実施していますので、ぜひご利用ください。

■人吉市役所

【日程】12月1日(月)・8日(月)・

15日(月)・22日(月)

【時間】9時30分～17時

(12時～13時を除く)

■錦町総合福祉センター

【日程】12月10日(水)・24日(水)

【時間】9時～17時

(12時～13時を除く)

■多良木町多目的研修センター

【日程】12月3日(水)・17日(水)

【時間】9時～17時

(12時～13時を除く)

予約制です。事前に八代年金事務所までご連絡ください。(基礎年金番号、相談者及び配偶者氏名、電話番号、相談内容を確認します)

☎八代年金事務所 お客様相談室

0965(35)6123

必ずチェック最低賃金! 使用者も、労働者も

熊本県最低賃金が改正されます。

時間額1,034円(令和8年1月1日から)

この最低賃金は県内すべての事業所、労働者に適用されます。

詳しいお問い合わせは、下記または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

☎熊本労働局労働基準部賃金室

096(355)3202

12月1日は「世界エイズデー」

無料・匿名でHIV検査が受けられます。エイズは、HIVというウイルスに感染して起こる病気です。HIVに感染すると、免疫力が低下し、様々な感染症や悪性の腫瘍などが現れます。感染していても早期に発見し治療を始めることで、発病を予防したり、遅らせたりすることができます。また、大切な人へ感染を広げないためにも、検査を受けましょう。

人吉保健所では、毎月第1及び第3火曜日にHIV検査を実施しています。

【検査時間】

9時～11時(事前予約が必要です) 検査は採血で、短時間で終了します。

詳細は、熊本県ホームページ「人吉保健所で実施している特定感染症の検査情報」を御確認ください。 ※梅毒・肝炎ウイルス(B型・C型)も同時に検査できます。

☎人吉保健所保健予防課

(22)3107



やまへの地名探訪31

天神坂

山や丘があったりすると、そこには「坂」が必要です。山江村にも多くの坂がみられます。私どもは利便さから坂に名前を付けてきました。

味園にある「天神坂」もその一つです。山江村唯一の神社（味園天神）のすぐ脇にある坂道です。天神さんの横を通っていることからこの名が付られたと思われま。

昭和38年（1963）9月、この坂道を広げて開通式を行った時の写真が残っています。テープカットも行われていて、地元の人たちは喜びも



*坂道に名前が付けられているのをご存知の方は教えてください。

（山江の地名と歴史サークル）

ひとしおだったようです。味園天神と呼ばれている天神さんの祭神は「菅原道真公」です。学問の神さまとして受験の時などにはお参りが絶えない神社です。建てられた年月は不明ですが、記録では、永享年間（1429年〜1441年）に再興されたとあります。また、元禄2年（1689）には社殿改造したとあります。現在は6区の公民館として使われ、その奥座に道真公は鎮座しておられます。

地産地消推進便り — 学校給食食材の自給率 —

給食で使用した全数量を100とし、食品成分表に基づき分類し地場産率を計算しています。
 総使用量……… 実際給食で食べられた数量
 総仕入数量…… 給食製造のために仕入れられた数量
 山江産数量…… 総仕入れ数量の内、山江村産農産物の数量
 ※総使用量は可食部のみ数量であるため、総仕入数量とは必ずしも一致しません。
 ※10月は以前真空調理加工冷凍保存していた村内産食材の使用量が含まれています。

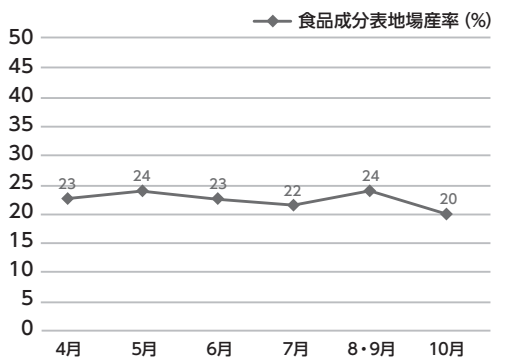
◎10月 作物ごとの使用量(kg)

食品群名	総使用量(kg)	食品名	総仕入数量(kg)	山江産数量(kg)
1 穀類	599.7	米	470.0	470.0
		モチ米	8.3	8.3
		米粉	4.0	0.0
2 いも及びでんぷん類	130.1	モチ麦	21.0	21.0
		サトイモ	50.1	11.4
		ジャガイモ	55.1	0.0
		サツマイモ	15.2	7.6
3 砂糖及び甘味類	13.5	コンニャク	14.4	0.0
4 豆類	129.4	ダイズ	12.0	0.0
		アズキ	1.8	0.0
5 種実類	7.5			
6 野菜類	749.3	カボチャ	59.4	54.5
		キャベツ	98.7	0.0
		キュウリ	66.0	2.5
		ゴボウ	21.7	0.0
		ダイコン	59.3	1.5
		タケノコ	8.0	8.0
		タマネギ	119.7	0.0
		ナス	19.5	19.5
		ネギ	13.7	13.7
		ニンジン	100.0	0.0
		ピーマン	1.8	1.8
		トマト	10.0	1.0
		ニラ	2.2	0.0
		モヤシ	45.8	0.0
		ニンニク	1.9	1.9
ホウレンソウ	34.5	0.0		

※村内小中学校の給食で使用された全品目を集計しています

食品群名	総使用量(kg)	食品名	総仕入数量(kg)	山江産数量(kg)
6 野菜類	749.3	コマツナ	2.7	0.0
		葉ダイコン	21.7	21.7
		レタス	18.5	6.0
		ショウガ	0.9	0.8
		パセリ	0.4	0.3
		エダマメ	8.5	0.0
		グリーンピース	2.0	1.0
		ブロッコリー	24.0	0.0
		インゲン	3.5	0.0
		トウガン	29.5	29.5
7 果実類	3.6	レモン	0.7	0.7
		カボス	7.4	7.4
		リンゴ	6.6	0.0
		カキ	7.1	7.1
8 きのご類	29.3	梅干し	0.8	0.8
		干しシイタケ	5.7	2.2
		キクラゲ	0.2	0.2
9 藻類	2.0			
10 魚介類	172.3			
11 肉類	150.2			
12 卵類	39.1	鶏卵	41.9	0.0
13 乳類	1708.6			
14 油脂類	27.7			
15 菓子類	16.0			
16 し好飲料類	0.0			
17 調味料及び香辛料類	123.4			
18 調理加工食品類	12.0			
合計	3913.7		1496.2	700.4

◎品目数に見る地場産率の推移



※地場産率の算定は、当該月に納品された山江村産の品目数を、全品目数で割り戻して算出しております。

村では、山江産の食材を地域内で利用する取り組みをすすめています。その一環として学校給食食材の地産地消化を推進しています。

少量でも結構ですので、家庭で栽培されている野菜など提供いただける生産者の方を随時募集しておりますので、ご協力いただける場合は、ご連絡ください。

問合せ 産業振興課 農政係 ☎ (23) 3113

むらの動き (10/1 ~ 10/31 受付分)

あかちゃんごたんじょう

柳川 朔耶さん (淳耶・真理) (10/10)

柳川 大耶さん (淳耶・真理) (10/10)

おくやみ申し上げます

白坂 利夫さん (第2区) (10/14)

吉村 幸子さん (第10区) (10/26)

香典返し

川野 エイ子 様 白坂 マチ子 様

人口と世帯 -Population-

10月31日現在(前月比)

人口 3,099人 (-2)

男 1,452人 (+3)

女 1,647人 (-5)

世帯 1,190世帯 (-2)

主な電話番号 -Telephone-

総務課.....23-3111 ※

企画調整課.....23-3112 ※

産業振興課.....23-3113 ※

税務課.....23-5692 ※

健康福祉課(福祉・戸籍).....23-3978 ※

健康福祉課(保健衛生).....24-1700 ※

地域包括支援センター.....23-2232 ※

建設課.....23-6449 ※

教育委員会.....23-3604 ※

会計室.....23-3293 ※

議会事務局.....23-3401 ※

農業委員会事務局.....23-3613

歴史民俗資料館.....23-3665

子ども子育て相談室.....35-6650

FAX(代表).....24-5669

●※印は域内電話と共通番号になります

●人吉市、球磨郡の市外局番は0966です。誌面では省略します。

つぶやき

師走に入り、ぐっと冷え込む日が増えましたね。朝、布団から出るのが名残惜しくなる季節です。キラキラと輝くイルミネーションや、湯気の立つ温かいお料理が、冷えた体と心を優しく包み込んでくれるのが冬の醍醐味と思います。我が家でもそろそろクリスマスツリーを組立てる時期になりました。また、こたつでみかんを楽しんだり、温かいお鍋を囲んだりする家族の笑顔が目につかびます。忙しい年末ですが、山江の自然の静けさや、冬ならではの温かい時間に癒やされながら、どうかご自愛ください。(I.Y)



エコやごみに対する情報をお伝えする

エコ得情報局

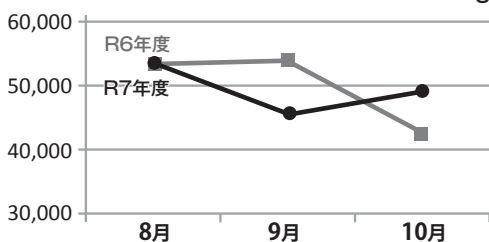
(単位:kg)

年(令和)	6	7	6	7	6	7	
月	8月		9月		10月		
一般廃棄物	可燃物	53,560	53,440	53,740	45,520	42,360	49,030
	不燃物	3,660	3,440	2,450	1,580	2,700	2,860
	粗大物	2,010	1,440	980	560	490	1,140
	有害物	2	0	6	0	0	0
	計	59,232	58,320	57,176	47,660	45,550	53,030
資源物	7,270	5,920	5,260	6,250	5,720	5,320	

※搬入量については、村の収集のほか、事業所及び一般家庭からの直接搬入分も含まれます。

- ごみ袋には必ず氏名を記入してください。
- 正しい分別でごみの減量を心がけましょう。
- 可燃ごみの袋は、中のごみが飛散しないように、持ち手部分もしっかりと結びましょう。
- 指定された収集日に出しましょう。収集日の前日または収集日の午前8時までに出してください。

山江村の1か月あたりの可燃ごみ排出推移 (kg)



山江村民一人あたりのごみ排出量

令和7年10月

約 **17.1 kg**

前月比
1.8kg

令和7年度年末年始開場案内 人吉球磨クリーンプラザ

年月	令和7年12月						令和8年1月					
	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
開場・休場	開場	休場		開場			休場				開場	

※搬入受付時間午前8時30分から午後5時まで

※混雑を避けるため、分別の徹底にご協力をお願いします。

山江村公式LINE 「手のひら役場」友だち募集中!

村からのお知らせや暮らしに役立つ情報をLINEでお届けします。
村内に住む方だけでなく、どなたでも登録可能です。ぜひ、友だち登録をお願いします!

「手のひら役場」はこんなに便利!

- 受信したい情報を選んで「受信設定」すると、その人に必要な情報だけが届きます。
- 役場への申請や相談・施設予約、道路の不具合などの報告が、いつでもどこでもLINEからできます。利用できる手続きは順次追加していきます。
- ごみの分別方法についてLINEで問い合わせると自動で回答します。ごみ収集日の前日にLINEでお知らせする機能もあります。

友だち追加の方法

お使いのスマートフォンにLINEアプリをインストールして、以下の方法でご登録ください。

1 QRコードから追加

LINEアプリの「友だち追加」から、右記のQRコードを読み取ってください。

2 ID検索で追加

LINEアプリを開いて「山江村」または「@yamae_43512」で検索し、山江村公式LINEアカウントを選択して「追加」ボタンを押してください。



問合せ 総務課 ☎ (23) 3111

今月の1枚



秋季例大祭

11月4日に山田大王神社、10日に万江阿蘇神社で秋季例大祭が執り行われました。

青井阿蘇神社から宮司の方々を迎え、厳かな祝詞があげられた後、伝統の球磨神楽が奉納され、地域の人々が秋の実りと平穏に感謝を捧げました。

山田大王神社では、およそ16年ぶりに球磨神楽が奉納され、学習の一環として地域探検に訪れた地元の児童たちも神秘的な舞を見学しました。

情報提供者：山江村歴史民俗資料館

村内のおもしろスポットや家族の写真など、あなたの一枚を広報やまえに掲載しませんか。皆様からのお便りをお待ちしております。

連絡先 企画調整課企画調整係
☎(23)3112
✉ yamae-koho@vill.yamae.lg.jp

春菊と人参の 白和え

にこにこ食堂



材料/分量 (4人分)

春菊	80g	すりごま	大さじ1と1/2 (15g)
人参	60g	A 濃口しょうゆ	大さじ1 (18g)
木綿豆腐	160g	砂糖	小さじ1 (3g)

作り方

- 春菊は3cmくらいの長さに切る。人参も同じ長さにせん切りする。木綿豆腐はキッチンペーパーで包み、水を入れたボウルなどを乗せて水切りする。
- 鍋にお湯を沸かし、人参を茹でる。人参にある程度火が通ったら、春菊を入れる。春菊を入れて1分経ったらザルにあげ、流水にさらして粗熱を取る。野菜は水気をよく切っておく。
- 水切りした豆腐とAの調味料をボウルに入れ、よくかき混ぜる。そこへ春菊と人参を加えて、しっかり混ぜ合わせて出来上がり。

